



神奈川県立相原高等学校

平成31年春

新校地移転



(新校舎のイラストはイメージです)

総合ビジネス科

会計ビジネス分野

国際ビジネス分野

情報ビジネス分野

畜産科学科

食品科学科

環境緑地科

学校説明会

6 / 2 ±

13:00~16:00 予定

一日体験入学

8 / 18 ±

13:00~16:00 予定

学科説明会

12 / 8 ±

13:00~16:00 予定

相模祭(文化祭)

10 / 27 ±
28 日

9:00~15:00 予定

10 / 20 ±

13:00~16:00 予定

学科説明会
個別相談会

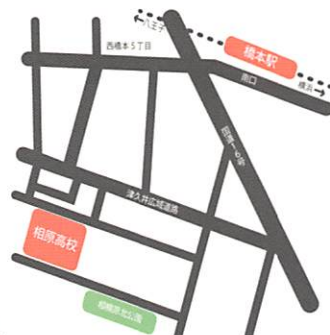
1 / 5 ±

10:00~12:00 予定

現校地の地図



新校地の地図



新校地は橋本駅・相模原駅よりバスで約10分(予定)

現校地 〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本2-1-58 (新校地 神奈川県相模原市緑区橋本台)
TEL 042-772-0331 (代) FAX 042-772-9734

<http://www.aihara-h.pen-kanagawa.ed.jp/>

情報ビジネス分野

各種アプリケーションやプログラミングによって、情報を収集・加工・発信する技術を学びます。

ICTの利活用を通じて、変化の激しい情報化社会の中で活躍できる人材の育成を目指します。実習を中心とした中で知識や技術を学び、実践力を身につけることができます。将来は情報系の大学・短大・専門学校に進学し、さらに高度な先端技術を学び、企業内の情報技術の推進者、またはプログラマーなどの専門職につながる進路選択が可能となります。



ビジネス情報



表計算ソフトを利用しながら分析し、情報を効果的に活用する能力や技術を学びます。



電子商取引



ネットワークを活用した商取引や広告・後方に関する知識や技術を学びます。



プログラミング基礎



プログラミングに関する知識と技術を、理論だけでなく実習を通して学びます。

卒業後の進路

ICTを活用した業務で活躍できる人材を育成します。情報系の大学・短大・専門学校への進学後、WEBデザインやプログラミングの学習をさらに深めていきます。

生徒が色々なところで活躍しています！



相原夢工房（販売実習）
本校生産物などを販売



他校で販売する商品のラベル作成



英語スピーチコンテスト
全国大会に連続入賞



「外国人おもてなしアイデア」コンテスト連続入賞



小学生を対象に、生徒がプログラミングを指導



情報処理競技大会 団体の部
全国大会に出場

会計ビジネス分野

簿記や会計を深く学び、企業を客観的に分析できる人材の育成を目指します。

ビジネスの共通言語である「会計」を学び、企業の姿を表す財務諸表の作成や分析を行い、会計の知識をもとに社会の様々な分野で活躍できる人材の育成を目指します。将来は、事務職や総合職への就職、または大学・短大・専門学校へ進学し、さらに公認会計士や税理士といった会計のスペシャリストや商学についての学びを深めていくなど、さまざまな進路選択へとつなげることができます。



原価計算



製造業における簿記で、製品の製造原価の計算や記帳方法を学びます。



財務会計Ⅰ・Ⅱ



財務会計の役割、制度、および財務諸表の作成に関する知識や技術を学習します。



経済活動と法



企業の経営活動に必要な法律について、具体例を用いながら学びます。

卒業後の進路

金融機関や企業経理で活躍できる人材を育成します。また、大学・短大・専門学校進学後は税理士や公認会計士などの上級資格を目指し、会計の知識を深めていきます。

国際ビジネス分野

外国人講師から、ビジネス英語に関する幅広い知識や技術を実践的に学びます。

外国人講師からビジネス英語に関する知識や技術を実践的に学び、コミュニケーション能力を伸ばすことにより、国際社会に対応できる人材の育成を目指します。将来は、事務職や販売職への就職、または大学・短大や専門学校で英語などの諸外国語を深く学ぶことにより、ホテル・航空・旅行会社などの観光業、通訳・翻訳など、海外を相手にしたさまざまな場面で活躍できる進路選択へとつなげることができます。



ビジネス
コミュニケーションⅠ・Ⅱ



外国人講師による英語でのビジネスに関する知識と技術を学び、語学力を向上させます。



英語のやさしい絵本から読み始め、多くの本を読んでいくことで、長文読解力を高めます。



外国人留学生との交流



毎年、海外からの留学生との交流会を実施することで、異文化理解を深めていきます。

卒業後の進路

語学力を活かした事務職や販売職への就職、または国際系や語学系などの大学・短大・専門学校に進学し、海外で活躍できる能力や国際的教養を深めていきます。

専門科目

専門高校は授業の約3分の1が専門科目で、週に約10時間は各学科の専門科目の学習をします。各分野の特色に応じて学習する内容が異なります。

※必修選択は他の教科を選択して学習することができます。

※選択科目は、選択する分野や過去の履修によって、一部選択できないものがあります。

		1年	2年	3年								
		必修科目	必修科目	選択科目	必修科目	共通科目	ビジネス選択	必修選択	自由選択			
総合ビジネス科	会計	進路や興味に合わせて分野(系)を選択 ビジネス基礎 簿記 情報処理	財務会計Ⅰ 原価計算	マーケティング オフィス実務	財務会計Ⅱ	広告 と 販 売 促 進	電子商取引 商品開発 経済活動と法 英語総合研究B	ビジネス経済	財務会計基礎			
	国際		国際ビジネス実務 ビジネスコミュニケーションⅠ	財務会計基礎 情報処理応用 英語総合研究A	ビジネスコミュニケーションⅡ			課題研究 総合実践	経済活動と法	原価計算	ハングル コミュニケーション	
	情報		ビジネス情報 プログラミング基礎	総合国語研究 ビジネス数学	プログラミング			英語総合研究A	英語総合研究B	中国語 コミュニケーション	共通科目	共通科目

総合 ビジネス

総合ビジネス科では、将来さまざまな仕事を通じて利益を生み出す活動である「ビジネス」の場面で活躍できるよう、実践的な授業を行なっています。1年生ではビジネスに必要となる基礎的な内容を学習します。さらに2年生からは興味・関心に応じて3つの分野の中から1つの分野を選択し、将来に必要な知識や技術を深めていきます。

また、農業科の選択科目を学んだり、農業系の部活動に参加したりすることもできます。これらの授業や部活動をとおして「命の大切さ」を学べることも、農業科と総合ビジネス科併置校の大きな魅力となっています。

会計ビジネス分野 国際ビジネス分野 情報ビジネス分野

総合ビジネス科 主な実績

第30回 情報処理競技大会神奈川県大会
団体の部 優勝（全国大会出場）
個人の部 3位・4位・6位
第3回 高校生外国人おもてなしコンテスト
アイデア賞・チャレンジ賞
台湾新北市高校生派遣プログラム参加

検定取得状況（平成29年度）
全国商業高等学校協会主催 検定1級合格者
5種目1名 4種目2名 3種目1名
ITパスポート合格者 2名
日商簿記合格者 2級7名 3級34名

全国商業高等学校（全商）協会主催の検定

- 簿記実務検定 簿記・会計の知識や技術に関する検定です。1級取得には、会計と原価計算の両部門の合格が必要です。
- 情報処理検定 主に表計算に関するビジネス情報部門と、プログラムに関するプログラミング部門に分かれています。それぞれの部門で1級が取得できます。
- 英語検定 英語に関する検定で、リスニングもあります。
- ビジネス文書実務検定 10分間に規定の文字数を打つ速度部門とビジネス文書部門があり、両部門を合格して級合格となります。
- 珠算・電卓実務検定 普通計算部門とビジネス計算部門があり、両部門合格して級合格となります。また、珠算と電卓それぞれで級合格ができます。
- 商業経済検定 マーケティング、経済活動と法、ビジネス経済A、ビジネス経済Bのうち2科目合格以上で1級となります。
- 会計実務検定 財務会計と財務諸表分析、管理会計の3科目があります。級はありません。
- ビジネスコミュニケーション検定 社会人として必要なマナーやコミュニケーションに関する試験です。面接があり、級合格はありません。

専門科目

専門学校は授業の約3分の1が専門科目で、週に約10時間は各学科の専門科目の学習をします。各学科の特色に応じて学習する内容は異なります。

※必修科目は必ず学習する科目のことです。必修選択は他の教科を選択して学習することができます。

※選択科目は、科や過去の履修等によって、一部選択できないものがあります。

畜産科学科

食品科学科

環境緑地科

	1学年	2学年	3学年		1学年	2学年	3学年		1学年	2学年	3学年
必修科目	畜産 総合実習 農業と環境 実験基礎 畜産食品	畜産 畜産実験 総合実習 農業情報処理 飼料	畜産 動物バイオテクノロジー 課題研究 農業機械 総合実習 畜産流通経営	必修科目	食品化学 食品製造 農業と環境 農業情報処理	食品化学 食品製造 総合実習 微生物利用	食品化学 総合実習 微生物利用 課題研究 食品流通	必修科目	造園計画 造園技術 環境緑化材料 農業と環境 測量 総合実習	造園計画 造園技術 環境緑化材料 測量 総合実習	造園計画 造園技術 環境緑化材料 緑地環境論 農業情報処理 課題研究
必修選択科目	——	——	野菜 畜産科学 食品と生活	必修選択科目	——	——	食品と生活 野菜	必修選択科目	——	草花 農業土木施工	農業土木設計 園芸 野菜 食品と生活
自由選択	——	——	動物科学 グリーンライフ	自由選択	——	——	食品科学 動物科学 グリーンライフ	自由選択	——	——	グリーンライフ 動物科学

農業

人と自然環境との調和を目指し、動植物の繁殖、生産、加工、国土保全や環境創造など、農業に関する学習に対して、関心と意欲を持った生徒のニーズに応じた教育を展開し、これからの地域産業を担う人間性豊かな人材を教育していくことを目標としています。

畜産科学科

食品科学科

環境緑地科

農業科 主な実績（平成29年度）

農業クラブ県大会
家畜審査競技会 乳牛の部 最優秀

台湾新北市高校生派遣プログラム参加（畜産・食品）

全国造園デザインコンクール 街区公園部門 入選・佳作

農業クラブ全国大会 岡山大会

農業鑑定競技会 分野「畜産」 優秀賞
分野「食品」 優秀賞



農業科で取得できる主な資格

○畜産科学科

- 愛玩動物飼養管理士
ペットの愛護及び適正飼養管理に必要な知識・技能を習得する資格です。
- 家畜人工授精師
牛や豚の人工授精を円滑に行うために必要な国家資格です。

○食品科学科

- 危険物取扱者（乙4種・丙種）
ガソリンなどの危険物の取り扱いに必要な国家資格です。
- 食生活アドバイザー（2・3級）
食生活の知識を健康管理などに活用できることを示す資格です。
- 食品衛生責任者
飲食店などの調理営業や食肉などの販売業に必要な資格です。

○環境緑地科

- 測量士補
公共事業の測量業務に従事するために必要な国家資格です。
- 2級土木施工管理技能検定
土木工事の責任者として必要な国家資格です。
- 造園技能検定（2・3級）
造園に関する技術・技能を証明する国家資格です。
- 特別教育
小型車両系建設機械・伐木等（チェーンソー）・高所作業車・フォークリフトなど

○農業科共通

- 日本農業技術検定
農業の知識の水準を知ることができる検定で、入試を優遇する大学もあります。

環境緑地科

環境緑地科では、都市公園・自然公園・庭園などのデザインや施工・管理技術、環境との調和に配慮した土木技術、造園植物についての知識・技術を学び、実践力を身に付けることができます。また、草花などを花壇材料として利用するための知識を身に付け、植栽技術を学ぶこともできます。



造園技術

庭園づくりの関する施工技術を学び、造園技能士の資格取得を目指します。



造園計画

庭園・公園の歴史・種類なデザインの方法について学びます。



環境緑化材料

校内の樹木を利用して造園で使う樹木の名前や特徴を学びます。



測量

面積・高さの測定法を精密な機械を使い、身に付けます。



草花

草花の管理方法などについて学びます。



課題研究

庭園づくりなど、専門的な知識を活かすテーマを決めて実践します。

活動

畜産科学科



地域連携「相原ポーク」と「相原黒豚」を地産地消で販売しています。



学校で搾った牛乳を、「相原牛乳」として地域のみなさんに販売しています。

食品科学科



生産販売が可能！製麺宿泊実習や味噌実習を行っています。

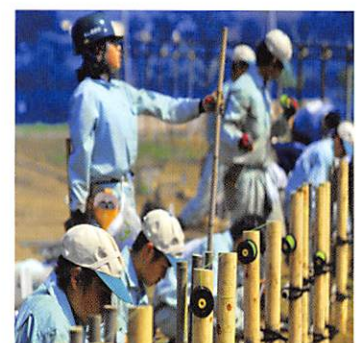


酒まんじゅう教室の開催など、地域交流活動に力を入れています。

環境緑地科



尾瀬国立公園宿泊見学にて、自然環境の植物生態や保全を学習します。



国家資格である造園技能検定2級・3級造園の知識から施工までを問う資格を取得！

畜産科学科



総合実習

牛（飼料）、豚、鶏、加工の4部門を1年・2年で学びます。



農業と環境

作物の播種から収穫まで一連の栽培工程に携わり、環境要因や生産技術を身に付けます。

畜産科学科では、幅広い視野を持ち、産業動物に関わる実践力を身に付け、畜産の多面的な機能を将来活用できるように総合的に学びます。

家畜や動物の生理・生態や、飼料作物などについて学ぶ生命科学分野と精肉や卵、牛乳などの生産物の生産から流通までを通じた食料生産分野について、3年間を通して詳しく学ぶことができます。



畜産

産業動物（牛・豚・鶏）とその飼育管理方法について学びます。



飼料

産業動物に与える飼料の特性や、飼料設計について学ぶ科目です。



畜産実験

家畜の繁殖・生理学的実験や飼料成分分析を行う実験科目です。



課題研究

農業全般に関してテーマを設定し、研究・発表する科目です。

食品科学科



食品製造

パン・菓子・みそ・缶詰・ビン詰などの加工食品を製造します。



食品化学

1年生では実験器具の使い方などを学び、2年生では食品の定量分析などを行います。



食品科学科では食品に関わる基礎的な知識と技術を総合的に学びます。

さまざまなパンや焼き菓子、味噌、缶詰やビン詰の製造を通して原材料の特性や栄養、微生物との関わりなどを学び、製造した商品の販売を通して食品の流通についても学ぶことができます。



微生物利用

カビや酵母、細菌などの基本的な微生物の取り扱い方を学習します。



農業情報処理

ワープロや表計算、情報を伝えるプレゼンテーションなどの実習を行います。



農業と環境

トウモロコシ・落花生などの栽培・加工を通し、食糧生産などについて学びます。



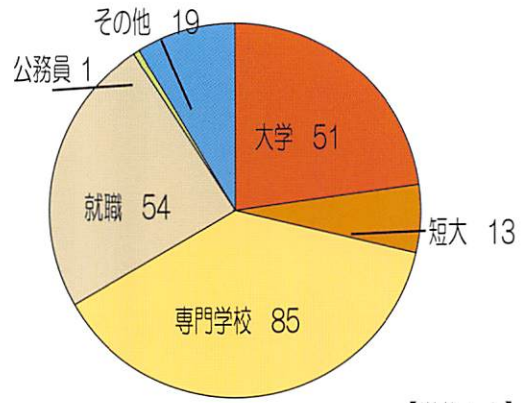
課題研究

食品に関して、各自でテーマを設定し、実験や調査・研究・発表を行います。

進路

平成 29 年度 進路状況 (人)

	卒業者	大学	短大	専門学校	就職	公務員	その他
畜産科学科	37	12	1	8	8	0	8
食品科学科	39	8	3	18	10	0	0
環境緑地科	37	1	0	18	14	1	3
総合ビジネス科	110	30	9	41	22	0	8
合計	223	51	13	85	54	1	19



【単位：人】

先輩の声

詳しくは本校ホームページをご覧ください。 <http://www.aihara-h.pen-kanagawa.ed.jp/>



総合ビジネス科 (会計)

日本大学商学部会計学科に進学した先輩

全国商業高等学校協会(全商協会)が実施の検定で、在学中に1級4種目取得しました。検定の勉強は毎日本当に大変だったけれど、大学に合格することができ、本当に良かったです。

富士工業株式会社(事務職)に就職した先輩

総合ビジネス科での勉強は、社会で役立つスキルが身に付きます。簿記や模擬取引を行なう総合実践の授業で学んだことは、事務や会社での取引をしていく際に十分活かせると思います。

総合ビジネス科 (国際)

関東学院大学国際文化学部英語文化学科に進学した先輩

社会で役立つことが学べるのが最大の特徴です。卒業する頃に社会で役立つ知識を持っています。進学でもさらに専門知識を深められ、高校卒業後に就職する人も、その知識が生かされると思います。

株式会社ガスターへ就職した先輩

将来の夢、やりたいこと、挑戦したいことなどが勉強でき、達成感ややりがいを感じられます。総合ビジネス科での勉強は、ひとつのことに一生懸命取り組み、そして最後に今まで頑張ってきた成果が表れると思いました。

総合ビジネス科 (情報)

東京マルチメディア専門学校へ進学した先輩

将来、就職の際に専門知識を持つ私たちは、社会人として新スタートを迎えるときに、周りより有利な状態だと思います。その知識と技術の差はその企業において「即戦力か否か」を分ける大きな材料になるでしょう。

医療社団法人ベル歯科へ就職した先輩

社会で役立つことが学べるのが最大の特徴です。卒業する頃に社会で役立つ知識を持っています。進学でも専門知識を深めることができ、高校卒業後に就職する人も、その知識は必ず生かされると思います。

畜産科学科

東京農業大学農学部デザイン農学科(推薦)に進学した先輩

私は高校入学当初は、動物関係の仕事に就きたいという曖昧な考えでした。しかし高校3年間で畜産や農業を学んでいき、動物だけでなく農業にも興味を持ち始めました。将来は消費者だけでなく生産者にも役立つものづくりに携わり、農業の発展に関われる職業に就きたいと考えています。

相模原市農業協同組合へ就職した先輩

農業を通し、地域に活気をもたらし、人々のつながりあるまちづくりをしたいと思い、相模原市農業協同組合に就職しました。

食品科学科

東京農業大学農学部デザイン農学科(推薦)に進学した先輩

将来、教員か食品・農業系の職業に就きたいと考えて選びました。高校で学んだ食品の知識を活かし、大学で教員免許の取得と食品加工研究室での研究を目指したいと思います。

株式会社オギノパンに就職した先輩

食品科学科で学んだパン作りの基礎を活かせると思い、子どもの頃からの夢であったパン屋さんになるために、オギノパンに就職先を決めました。

環境緑地科

水道局(土木専門職)へ就職した先輩

専門高校で学んだことを活かし、広く社会貢献できる場を考え、技術職の公務員受験を決めました。何事にも懸命に取り組み、周りに流されないことが大切。公務員試験の講習や模試を受け、参考書や過去問題を繰り返し解くようにしました。

株式会社 米山庭苑(造園職)に就職した先輩

実習での体験から造園の楽しさを知り、造園技能検定受験を通して将来の職業として考えるようになりました。自分の作業が形として残り、評価されることにとてもやりがいを感じ、造園職を希望することになりました。

部活動・同好会

部活動	
野球	ワープロ
バスケットボール	演劇
バレーボール	写真
テニス	華道
サッカー	馬
陸上競技	水泳
剣道	ESS
卓球	畜産
バドミントン	ダンス
珠算簿記	ジャグリング
科学	吹奏楽
美術	
同好会	
カラテ	食品化学
ソフトボール	ハンドボール
家庭クラブ	

部活動 主な実績 (平成29年度)

卓球部 関東高校卓球大会神奈川県予選 女子学校対抗 2位(関東大会出場) 男子学校対抗 6位 女子シングルス ベスト16 全国高校総合体育大会神奈川県予選 女子学校対抗 2位(全国総体出場) 女子シングルス ベスト16 女子ダブルス ベスト8 神奈川県高等学校新人大会 女子学校対抗 2位 女子シングルス 6位、8位、11位 男子シングルス 14位、16位 女子ダブルス 4位、6位 第45回関東高等学校選抜卓球大会 女子学校対抗 11位 第45回関東高等学校選抜卓球大会 女子学校対抗 出場 男子シングルス(II部) 5位 バレーボール部 関東大会県予選 ベスト16 インターハイ県予選 ベスト16 県高校新人大会 ベスト32 春の高校バレー県予選大会 ベスト32 野球部 平成29年度神奈川県高等学校野球春季大会 ベスト32	ESS部 第34回 全商英語スピーチコンテスト全国大会 レシテーションの部 3位 県立五商英語スピーチコンテスト スピーチの部 2位 レシテーションの部 2位 第10回 ユースフォーラム東日本大会 論文賞 ワープロ部 第51回 神奈川県高等学校ワープロ競技大会 団体の部 2位 個人の部 6位・8位 畜産部 いのちの授業大賞 優秀賞 毎日農業記録賞 優秀賞 相模原市農業祭 畜産物共進会乳牛の部 最優秀賞 神奈川県乳牛共進会 未経産の部 県知事賞・県議長賞 JAグループ神奈川 農のある風景写真コンテスト 優秀賞 低酸素杯2018 損保ジャパン日本興亜環境財団 最優秀わくわく未来賞 ジャグリング部 平成29年度 神奈川県教育委員会表彰 神奈川県立学校の児童・生徒表彰
---	--